

参考資料



噴火警戒レベル運用状況

【参考】噴火警戒レベルの運用開始年月

| | | | |
|---------|------|-------|--|
| 平成 19 年 | 12 月 | 16 火山 | 樽前山、北海道駒ヶ岳、岩手山、吾妻山、草津白根山、浅間山、富士山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢、新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島 |
| 平成 20 年 | 3 月 | 2 火山 | 御嶽山、三宅島 |
| | 6 月 | 1 火山 | 有珠山 |
| 平成 21 年 | 12 月 | 2 火山 | 雌阿寒岳、十勝岳 |
| | 3 月 | 4 火山 | 那須岳、磐梯山、安達太良山、箱根山 |
| 平成 23 年 | 10 月 | 1 火山 | 秋田駒ヶ岳 |
| | 3 月 | 3 火山 | 伊豆東部火山群、焼岳、新潟焼山 |
| 平成 25 年 | 7 月 | 1 火山 | 秋田焼山 |
| 平成 27 年 | 9 月 | 1 火山 | 白山 |
| | 10 月 | 1 火山 | 倶多楽 |
| 平成 28 年 | 3 月 | 2 火山 | アトサヌプリ、恵山 |
| | 7 月 | 3 火山 | 岩木山、蔵王山、鶴見岳・伽藍岳 |
| | 12 月 | 1 火山 | 日光白根山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） |

霧島山はすでに御鉢、新燃岳に対して噴火警戒レベルを運用しているため、今回運用火山数には追加して数えません。